

委託業務成績評定表

考查基準（建築）

平成29年4月1日

採点表 ①監督員

採点表 ②総括評定員用

| 評価項目 | 評価の視点 | 配点 | 得 点 率 | | | | 得点 | 評価細目 |
|------------------------|-------------------------|------------------|--|----------|---------|---|----|--|
| | | | 優 | やや 普通 | やや 劣 | 劣 | | |
| 1.0 | 0.5 | 0 | -0.5 | -1.0 | | | | |
| 業務実施能力 | 業務実施体制 自主管理 | 0.3 | 評価細目チェック数 =0⇒「普通」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) | 得 点 率 | | | | □ 業務履行当初において、各業務分担に業務を遂行するうえで必要最低限の人員配置がされていた □ 配置された人員は業務を効率のあるいは円滑に遂行出来る能力・人員数が確保されていた □ 業務計画書等に示された実施体制により、業務が履行されていた □ 第三者(管理技術者、担当者以外)によるチェックを行うなど自主的な品質管理の努力がされていた |
| | | | 得 点 率 | | | | | |
| | 管理技術者としての責務 管理技術者の能力 | 0.5 | 評価細目チェック数 =0⇒「普通」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率0) =3⇒「やや優」(得点率0.25) =4⇒「やや優」(得点率0.5) =5⇒「やや優」(得点率0.25) =6⇒「やや優」(得点率0.5) =7⇒「やや優」(得点率0.75) =8⇒「優」(得点率1) | 得 点 率 | | | | □ 業務の目的、内容及び業務の実施状況を把握していた □ 業務の目的、内容及び業務の実施状況を踏まえ、適時に適切な業務実施の方針を提示した □ 業務全体について、必要な工程管理を行った □ 発注者が十分な時間的余裕を持って実施状況の確認を行えるよう工程管理を行った □ 発注者に業務上必要な説明を行った □ 発注者が理解しやすいよう工夫して説明を行い、関係者と協調して成果をとりまとめた |
| | | | 得 点 率 | | | | | |
| 業務の実施状況 | 小 計 | 1.3 | 評価細目チェック数 =0⇒「普通」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) | 得 点 率 | | | | □ 成果物の取りまとめを行った □ 成果物の取りまとめについて、業務期間を通して、責任を持った一貫した対応がなされていた □ 状況を把握しつつ各分野間の調整を図り業務を統轄した □ 積極的に担当者を統率するなど業務を統轄し、各分野間の調整が適切に行われ、十分な成果が得られた |
| | | | 得 点 率 | | | | | |
| | 与条件の理解 業務への反映 | 2 | 評価細目チェック数 =0⇒「普通」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) | 得 点 率 | | | | □ 与条件や必要な項目についての検討がなされた □ 検討の内容は、業務の目的や内容に沿ったもので、発注者の意図に応えるものであった □ 業務を行う上で必要となる基準や法令類や施工方法等に関する知識を有していた □ 上記の知識が、設計内容に十分反映されていた |
| | | | 得 点 率 | | | | | |
| 業務目的の達成度 | 途中成果物に関する評価 | 0.6 | 評価細目チェック数 =0⇒「普通」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) | 得 点 率 | | | | □ 工程に影響を及ぼすような重大なミス(戻り、差替え)がなかった □ ミスはほとんど無かった □ 途中成果物は概ね業務の目的に沿った内容であった □ 途中成果物は発注者の意図が十分反映されていた |
| | | | 得 点 率 | | | | | |
| | 小 計 | 2.6 | 評価細目チェック数 =0⇒「普通」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) | 得 点 率 | | | | |
| | | | 得 点 率 | | | | | |
| 創意工夫が大きい場合の評価 | 成果物の内容 | 2.5 | 評価細目チェック数 =0⇒「普通」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) | 得 点 率 | | | | □ 成果物の内容は仕様書に示された要求事項を満たしていた □ 成果物の内容は、発注者の意図に照らして、利用上の使い勝手に配慮されたものであった □ 成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた □ 成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた |
| | | | 得 点 率 | | | | | |
| | 施工に関する計画 | 1.5 | 評価細目チェック数 =0⇒「普通」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) | 得 点 率 | | | | □ 仮設計画は必要な検討がなされていた □ 仮設計画は現場状況が反映され、与条件等を十分に配慮したものであった □ 施工計画・手順は必要な検討がなされていた □ 施工計画・手順は現場状況が反映され、合理的で発注者の意図に応えるものであった |
| | | | 得 点 率 | | | | | |
| 選択項目 | 設計図の精度 | 1.05 | 評価細目チェック数 =0⇒「普通」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) | 得 点 率 | | | | □ 成果物の内容は、審査できる最低限の精度であった。 □ 成果物の内容は、現場条件が正確に反映され精度の高いものであった。 □ 成果物は各工程間での整合が図られていた □ 成果物は各工種の担当者間で連携が円滑で、高い精度で整合が図られていた |
| | | | 得 点 率 | | | | | |
| | 発注者の達成度の確認 (減点項目) | 0.6 | 評価細目チェック数 =0⇒「普通」(得点率-1) =1⇒「やや劣」(得点率-0.5) =2⇒「普通」(得点率0) =3⇒「やや優」(得点率0.5) =4⇒「優」(得点率1) | 得 点 率 | | | | □ 提出された成果物(設計図)には多くの誤りがあり、発注者の確認に期間を要した □ 提出された成果物(設計図)には著しく誤りが多く、発注者の確認に多大な期間を要した □ 提出された成果物(算算書)には多くの誤りがあり、発注者の確認に期間を要した □ 提出された成果物(算算書)には著しく誤りが多く、発注者の確認に多大な期間を要した |
| | | | 得 点 率 | | | | | |
| | 小 計 | 5.05 | | | | | | |
| 評定点 | 合 計 | 8.95 | 得 点 率 | | | | | □ ※評価する |
| | | | 得 点 率 | | | | | □ 説明資料が準備されていた □ 説明資料は、代替案と比較した結果を示すなど、分かり易く適切な内容であった □ 提案の趣旨や内容が理解し易い説明であった □ 提案の趣旨や内容が、その妥当性を含めて容易に理解できる説明であった |
| | | | 得 点 率 | | | | | □ ※評価する |
| | | | 得 点 率 | | | | | □ 利用者の要望に対する解決策に创意工夫が見られた □ 採用された创意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった □ 敷地条件等の物理的な与条件・制約条件に対する解決策に创意工夫が見られた □ 採用された创意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった □ 敷地周辺への配慮・社会的与条件・制約条件に対する解決策に创意工夫が見られた □ 採用された创意工夫は、発注者の意図に照らして、合理的でレベルの高いものであった |
| 評定点 | 評 定 点 | 8.95 × 40 + 60 = | 得 点 率 | | | | | □ ※評価する |
| | | | 得 点 率 | | | | | □ 妥当なコストで、仕様書に示された所要性能を満たしていた □ 発注者の意図に照らして、運用コストを含めたコストの最適化に配慮されたものであった □ 工事費について、バランスのとれたコスト配分がなされていた □ 事業予算に対して、費用対効果の増大が図られた |
| | | | 得 点 率 | | | | | □ ※評価する |
| | | | 得 点 率 | | | | | □ 意匠・デザインについての必要な検討がなされていた □ 意匠・デザインについての必要な検討がなされ、発注者の意図に応えるものであった □ 要求されるレベルに対し、妥当なデザインであった □ 意匠性が高くデザインが秀でており、レベルの高いものであった |
| 総括監督員コメント (採点用:非公開) | | | | | | | | |

採点表 ③-1検査員用

| 業務実施能力 | 評価項目 | 評価の視点 | 得点率 | | | | | 評価細目 | | | |
|----------|-------------|-------------|----------------------------------|---|------|-----|---|------|--|--|--|
| | | | 配点 | 優 | やや普通 | やや劣 | 劣 | | | | |
| | | | | 1.0 | 0.5 | 0 | -0.5 | | | | |
| 業務実施状況 | 管理技術者の能力 | 進捗管理 | 2 | 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) | | | <input type="checkbox"/> 初期提出された業務工程表には、契約図書に示された業務内容が漏れなく記載されていた <input type="checkbox"/> 初期提出された業務工程表の計画内容には妥当性があった <input type="checkbox"/> 必要な進捗管理を行った <input type="checkbox"/> 発注者が十分な時間的余裕をもって実施状況の確認を行える進捗管理を行った | | | | |
| | | | | 得点率 | | | | | | | |
| | 小計 | | 2 | | | | | | | | |
| 業務目的の達成度 | 対応 | 作業の進め方 | 3 | 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) | | | <input type="checkbox"/> 各段階において指定された期日通りに作業が進められた <input type="checkbox"/> 発注者の意図を汲み取り、自主的かつ積極的に作業を進めた <input type="checkbox"/> 関係機関との調整を遅滞なく行った <input type="checkbox"/> 関係機関との調整を遅滞なく行い、その内容も詳細に至り適切であった | | | | |
| | | | | 得点率 | | | | | | | |
| | 途中成果物に関する評価 | 途中成果物に関する評価 | 2 | 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) | | | <input type="checkbox"/> 途中成果物は、理解しやすい表現で最低限の記載(書き込み)があった <input type="checkbox"/> 途中成果物には十分な記載(書き込み)があり、理解しやすいように表現が工夫されていた <input type="checkbox"/> 工程に影響を及ぼすような重大なミス(手戻り、差替え)は無く、業務目的に沿った内容であった <input type="checkbox"/> ミスはほとんど無く、発注者の意図が十分反映された内容となっていた | | | | |
| | | | | 得点率 | | | | | | | |
| | 小計 | | 5 | | | | | | | | |
| 業務目的の達成度 | 記載の程度 | 記載の程度 | 3 | 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) | | | <input type="checkbox"/> 成果物には審査できる最低限の記載(書き込み)があった <input type="checkbox"/> 成果物には十分な記載(書き込み)があった <input type="checkbox"/> 成果物の内容が理解しやすい表現であった <input type="checkbox"/> 成果物の内容が理解しやすいように表現が工夫されていた | | | | |
| | | | | 得点率 | | | | | | | |
| | 成果物の内容 | 成果物の内容 | 2 | 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) | | | <input type="checkbox"/> 成果物の内容は仕様書に示された要求事項を満たしていた <input type="checkbox"/> 成果物の内容は、発注者の意図に照らして、利用上の使い勝手に配慮されたものであった <input type="checkbox"/> 成果物の内容は、安全対策、環境施策への対応に配慮されていた <input type="checkbox"/> 成果物の内容に、安全対策、環境施策への対応が十分反映されていた | | | | |
| | | | | 得点率 | | | | | | | |
| | 施工に関する計画 | 施工に関する計画 | 1 | 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) | | | <input type="checkbox"/> 仮設計画は必要な検討がなされていた <input type="checkbox"/> 仮設計画は現場状況が反映され、与条件等を十分に配慮したものであった <input type="checkbox"/> 施工計画・手順は必要な検討がなされていた <input type="checkbox"/> 施工計画・手順は現場状況が反映され、合理的で発注者の意図に応えるものであった | | | | |
| | | | | 得点率 | | | | | | | |
| | 設計図の精度 | 設計図の精度 | 3 | 評価細目チェック数 =0⇒『劣』(得点率-1) =1⇒『やや劣』(得点率-0.5) =2⇒『普通』(得点率±0) =3⇒『やや優』(得点率0.5) =4⇒『優』(得点率1) | | | <input type="checkbox"/> 成果物の内容は、審査できる最低限の精度であった。 <input type="checkbox"/> 成果物の内容は、現場条件が正確に反映され精度の高いものであった。 <input type="checkbox"/> 成果物は各工種間での整合が図られていた <input type="checkbox"/> 成果物は各工種の担当者間で連携が円滑で、高い精度で整合が図られていた | | | | |
| | | | | 得点率 | | | | | | | |
| 小計 | | | 9 | | | | | | | | |
| 合計 | | | 16 | | | | | | | | |
| 評定点 | | | $\checkmark 16 \times 40 + 60 =$ | | | | | | | | |

採点表 ③-2検査員用

②業務執行上の過失

当該業務遂行中に受注者に起因する下記の事象が発生した場合には、当該業務の総合評定点に対して、下表を参考として15点まで減点することができる。

| 受注者に起因する事故等が発生した場合の減点基準 | 点 数 | <input type="checkbox"/> 該当項目なし |
|--|-----|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1.業務執行上、私的又は指導等を行ったが、改善されなかつた。 (-3点) | 点 | |
| <input type="checkbox"/> 2.関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかつた。 (-3点) | 点 | |
| <input type="checkbox"/> 3.業務処理のミスにより、大きな手戻りが生じた。 (-3点) | 点 | |
| <input type="checkbox"/> 4.業務実施体制に問題があつた。 (-3点) | 点 | |
| <input type="checkbox"/> 5.その他 () (-3点) | 点 | |
| 減点小計 | 点 | |

③事故等による減点

当該業務遂行中に受注者に起因する事故等が発生し指名停止等の措置を行った場合には、当該業務の総合評定点に対して、下表を参考として15点まで減点することができる。

| 受注者に起因する事故等が発生した場合の減点基準 | 点 数 | <input type="checkbox"/> 該当項目なし |
|---|-----|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1.入札参加停止1ヶ月以上 (-15点) | 点 | |
| <input type="checkbox"/> 2.入札参加停止1ヶ月未満 (-10点) | 点 | |
| <input type="checkbox"/> 3.文書注意 (-5点) | 点 | |
| <input type="checkbox"/> 4.口頭注意 (-3点) | 点 | |
| 減点小計 | 点 | |

【上記で評価する場合の適応事例】

- 1.入札前に提出した当該業務の技術提案書等が虚偽であった事実が判明した。
- 2.発注者の承諾なしに当該業務に関する権利義務、成果物を第三者に譲渡又は承継、公開した。
- 3.当該業務関係者が贈収賄等により逮捕または公訴された。
- 4.一括再委託、請負を行つた。
- 5.使用者等の就労に関する労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。
- 6.打ち合わせ協議又は検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。
- 7.当該業務において安全管理の処分が不適切であったために、死傷者を生じさせた業務関係者事故、又は重大な損害を与えた公衆災害を起こした。
- 8.その他

理由:

④瑕疵修補及び損害賠償による減点

成果品に、受託者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約書の瑕疵担保条項等に記された手続きに従い、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合には、当該業務の評定点に対して下表を参考として20点まで減点することができる。ただし、ここでいう瑕疵修補とは、軽微なミスの修正(補正)ではない大幅な修補をいう。また、評定が採点された後に当該事象が発生した場合は、遡って減点を実施するものとする。

| 瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合の減点基準 | 点 数 | <input type="checkbox"/> 該当項目なし |
|---|-----|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1.故意又は重大な過失により瑕疵修補又は損害賠償の実施 (-20点) | 点 | |
| <input type="checkbox"/> 2.瑕疵修補又は損害賠償の実施 (-10点) | 点 | |
| 減点小計 | 点 | |

| | |
|------|---|
| 減点合計 | 点 |
|------|---|